



南西方向から望む南島八幡神社の全景

阿南市の文化財
 阿南市文化財保護審議会
 会長 湯浅良幸

竹原庄
 竹原庄は藤原氏領であり、十二世紀後期には左大臣藤原頼長の荘園であった。ところが保元二(一一五七)年三月、保元の乱に敗れた頼長の所領は没収され、後白河上皇の後院領となった。そのため竹原御庄と呼ばれた。この庄の成立は永観元(九八三)年以前との説もある。

庄域の異同については那賀川の流れて関わりも一因となっている。鎌倉時代に那賀川は持井山ろくから西方城山に向かって流れていたと言われ、室町時代になって本流は持井から古毛、岩脇を経て羽ノ浦山の南側へ流れを変え、更に現在の中島口の方へ流れを変えた。

かつて旧中野島村は那賀川の北岸にあつて、岩脇、古庄と地続きだった。流路の変更によって分断され現在にいたつて

いる。岩脇、南島、中原、岡、立善寺五カ村は南島八幡神社を産土神とし昭和三十年頃まで、これらの地域の氏はダンジリを曳いて南島八幡神社までやってきた。一方、柳島は古庄八幡神社までダンジリを曳いて行った。

竹原庄は承元三(一一〇九)年、すでに仁和寺領となっており、隆禪寺が領家職であった。更に文永八(一二二七)年、普門寺領となった。大野本庄、宝蔵荘院領の大野新庄と外の二庄と合わせて竹原

五箇庄と称した。他の二庄については一つは岩脇、南島、岡、中原の地とし、他の一つは古庄、柳島の地とされている。

しかし、那賀川本流が現在のように変わり地頭職の移動が生じた。そのため二庄とも庄名を失うにいたつた。古庄のみは村名に残つた。このため、那賀川以南は竹原庄に属し、後に竹原十八箇村と称された。北岸の岩脇、古庄は竹原庄から除かれた。

ちなみに、竹原十八箇村とは、次の通りである。
 上天野、中大野、下大野(以上旧大野村)、南島、岡、中原、柳島(以上旧中野島村)、今市、立善寺、下荒井(以上旧宝田村)、本庄、西方、宮内、三倉、大谷、大原、上荒井、明谷(以上旧長生村)。

竹原庄の地頭には観心二(南朝・正平六年一三五二)年紀州から安宅氏とその一族須佐見(周参見)氏が入つてきている。
 安宅氏は紀伊国牟婁郡の豪族で、熊野水軍の中心であり、本姓は橘氏である。須佐見氏は清原氏を名乗り、両氏とも本庄を本拠としたと思われる。
 この頃すでに荘園は領家職と地頭分に分割された。地頭分を本郷と称した長生地域は地頭分であり、その他は領家分である。
 安宅氏は南朝の没落ととも故国紀州へのがれていった。(終わり)

■阿南市文化祭第40回記念式典・講演会

阿南市文化祭40周年を記念して、記念式典と講演会を開催します。

日時 11月12日(土) 13:30開演

場所 夢ホール(文化会館)

講師 ヨネスケさん(タレント・落語家)

入場料 無料(入場整理券が必要)

※入場整理券は11月4日(金)午前9時から、夢ホール事務所に配布します。お1人様2枚まで。

問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ



■第13回ジュニアコンサート出演者募集

音楽が大好きな子どもたちの演奏会です。皆様の出演をお待ちしています。

日時 平成24年2月5日(日) 13:00開演予定

場所 コスモホール(情報文化センター)

出演者 阿南市在住の高校生以下の子どもたち(公募による30組程度)

演奏方法 電子楽器、音響拡声器を使用しない洋楽器による生演奏。

申込方法 出演申込書(情報文化センター備え付け)を提出してください。

参加費 無料

申込締切日 12月18日(日)必着

問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

■埋蔵文化財発掘調査のお知らせ

10月から1月中旬まで、内原町にて埋蔵文化財の発掘調査を実施します。見学などの希望者は、文化振興課までお問い合わせください。

時代 奈良時代

種類 窯跡

問い合わせは 文化振興課(☎22-1798)へ



あなんカルチャー



市の文化事業や歴史などを紹介します

■劇団四季オリジナルミュージカル「ユタと不思議な仲間たち」

日時 11月19日(土) 19:00開演

場所 コスモホール(情報文化センター)

入場料 全席指定 S席4,000円、A席3,500円

問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

■よんでん文化振興財団助成事業 上野の森プラスコンサート

日時 11月23日(祝) 13:00開演

場所 コスモホール(情報文化センター)

入場料 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

公方の館 歴史講座のご案内

日時 11月5日(土) 午後2時

場所 阿波公方・民俗資料館

演題 「知られざる阿波公方の真実」

講師 須藤茂樹さん(四国大学文学部専任講師)

※入場無料、申込不要

問い合わせは 阿波公方・民俗資料館(☎42-2966)へ

科学

センター



メールアドレス science@ananscience.jp

青少年のための科学の祭典 徳島大会(無料)

県内の学校関係者や企業・団体などから、実験や科学工作、科学体験ができる約30のブースが展示されます。子どもから大人まで楽しめる催しです。

日時 11月27日(日) 午前9時30分～午後4時

出展される主なブース(予定)
 カブト虫を幼虫から育てよう/スーパードールを作る/化石のレプリカ作り/電動バギーに乗ってみよう/ホログラムごまを作ってみよう/世界の理科教室をのぞこう!/感電体験/いら棒で遊ぼう/見てみよう不思議な光/空飛ぶひ・み・つ ほか

夜間天体観望会(有料・要予約)

11月3日大型天体望遠鏡で、その季節や時間帯に見られる星を観望します。悪天候時は中止です。

日時 毎週土曜日 午後6時～7時、8時～の3回

わくわく科学の広場(無料)

子ども向けの科学遊びを中心とした催しです。

◇コマを作って遊ぼう◇

日時 11月3日(祝) 午前10時30分～正午、午後1時30分～3時

◇ドングリで遊ぼう◇

日時 11月23日(祝) 午前10時30分～正午、午後1時30分～3時

デジタルプラネタリウム(無料)

デジタルプラネタリウムによる当日の星空解説とテーマ番組を放映します。日時と放映番組(それぞれ約20分) 土・日曜日・祝日 午前10時～(当日の星空解説) 午後1時～(番組「月の仲間たち」) 午後3時30分～(当日の星空解説)

問い合わせは 科学センター(☎42-1600)へ
 11月の休館日 7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)